

カンタン、SENA

「操作スタイル③ボイスコマンド」編

操作がカンタンなSENAのインターコムだが、もっとカンタンにインカムを操る術がある
それが、自分の声だけでインカムを操作する「ボイスコマンド」だ
「Hey SENA」に続いて、希望の操作に対応したフレーズでインカムに命じるだけ
インカムに触れることなく、声で操作が自由自在。まさにセナ・インカムの呪文だ!

文/八百山ゆーすけ
問:セナBluetoothージャパン <https://senablueooth.jp>

左手の操作が忙しい
ワインディングや、
クラッチを握っている
時間が長くなりしが
ちな渋滞路では、ボ
イスコマンドによる
操作が便利。ハンド
ルから手を離さずイ
ンカムが操作できる
ボイスコマンドは強
力な武器になるゾ!



Hey,セナ!

ボイスコマンドが使えると……

- 手元に集中しなくていいので安全
- 操作手順を忘れる心配なし
- 走具を付けたままでスマホの操作ができる



インカムに
声をかける
だけ!!

「Hey・セナ!」から始まる
「コマンドを覚えておこう!」

今やスマートフォンでは物事を検索するときに、検索ワードを声で入力できる時代。実はセナのインターコムも、声でさまざまな操作ができるようになってきている。

音量の増減や音楽の再生・停止、電話に出る、FMラジオのオンオフといった簡単な操作だけでなく、今聞いている音楽を次の曲にしたり、もう一度最初から聞いたり、FMラジオのプリセットチャンネルを選ぶといったことも可能だ。また、インターコム機能では、セナ・メッシュとBluetoothウーのそれぞれインカムのオンオフだけでなく、グループ・オープンメッシュの切り替え、Bluetoothウーインターコムの接続相手も選択可能。Bluetoothウーインターコムのペアリングや、メッシュグループの作成といった設定まで声でできる。

さらに、インカムに接続したiPhoneやAndroidスマホのSiriやGoogleアシスタントも、インカムのマイクに呼びかけるだけでOK。電話帳に登録した相手に電話をかけたり、希望のアプリを起動したりといった操作もインカムを通じてできる。こうしたボイスコマンドはすべ

Hey SENA

メッシュオン

メッシュインターコムの開始

ク アンタムシリーズのインカムなら、メッシュ・インターコムの起動も、マイクに「Hey SENA、メッシュオン」と呼びかけるだけでOK。インカムの終了は「メッシュオフ」。さらにメッシュグループの作成やオープンメッシュ、グループメッシュへの切り替えも、それぞれ「Hey SENA」に続いて「メッシュグループ作成」、「オープンメッシュ」「グループメッシュ」と話しかけるだけで操作できる

Hey Siri, or Hey Google

〇〇〇に電話をかけて

※SENAのマイクという場合はOK Google.では反応しない

スマホの音声アシストを起動

着 信した電話に出たり、希望の相手に電話をかけるのもマイクに向かって話しかけるだけ。着信音が鳴って電話に出るなら「電話に出る」、出ない場合は「無視」と日本語そのまま。また、誰かに電話をかけるなら、iPhoneのSiriやAndroidスマホのGoogleアシスタントを「Hey Siri」「Hey Google」と呼び出して、「〇〇さんに電話をかけて」と、スマホの音声アシスタントでかける手順と同じだ

Hey SENA

音楽再生

音楽アプリを起動

お 気に入りの音楽をスマートフォンに入れて聞いている人は多い。そんな音楽も声で再生と停止ができる。「Hey SENA、音楽再生」と日本語で呼びかければ、音楽アプリが起動して再生を開始。音楽を止めたければ「Hey SENA、音楽停止」とマイクに向かって話しかければいい。次の曲に送るときは「Hey SENA、次」、曲を頭からもう一度聞く場合は「Hey SENA、戻る」と言えばOKだ

Hey SENA

音量アップ/ダウン

音量の調整

ボリューム調整もマイクに向かって喋れば、インカムに触ることなく操作できる。音量を上げるなら「Hey SENA、音量アップ」、下げるなら「Hey SENA、音量ダウン」と直感的なフレーズだ。また、FMラジオ搭載モデルなら、ラジオのオンオフ（「Hey SENA」に続いて「FMオン」「FMオフ」）、プリセットチャンネルの切り替え（「Hey SENA、次」「Hey SENA、戻る」）もボイスコマンドでできる

日本語ボイスコマンド対応は

SENAハイエンド クアンタムシリーズ

セナ・インターコムのハイエンドモデルである「クアンタム」シリーズ（50C、50S、50R、SRL3、SRL-EXT、SRL-MESH）であれば、ボイスコマンドが日本語で利用できる。また「Hey Siri!」「Hey Google!」と話しかけるだけで音声アシスタントが起動。そのあと電話帳やアプリを呼び出せば感覚的な操作が可能だ



※20S EVO、20S、30K、SRL2のボイスコマンドは英語対応のみ
クアンタムシリーズ以外はボタンを押してスマホの音声アシスタントを起動

て「Hey、セナ!」とインカムに呼びかけて、希望の操作を声に出すだけ。クアンタムシリーズなら日本語にも対応しているから、「フオン」「ミュージック」なんて英語を使わなくても、「電話にでる」「音楽再生」といったベタな日本語でちゃんと反応してくれる。もともとセナのインカムは、ジョグダイヤルや三つのボタンを使うスタイルを採用していて、シンプルでカンタンな操作に定評がある。ただ、ワインディングや渋滞路といったシーンでは、意外とい

ンカムを操作する左手をハンドルから離せないシーンも少なくない。そんなときに「Hey・セナ!」から始まる呪文(?)を唱えるだけで、インカムが思い通りに動作してくれるボイスコマンドは頼もしい。なにより、ハンドルから手を離さなくていいのは、ライディングの安全性を高めてくれるのは間違いない。それだけに、自分がよく使う機能のボイスコマンドを覚えておこう。マイクに向かって話しかけると、驚くほどにインカムは応えてくれるはずだ。